

事務事業名	学校給食施設大規模改修事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条			
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
					設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)					
学校給食共同調理場、単独調理校、受入校		6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）					
		事業費		38,289		168,253		31,493			
		人件費		4,614		4,819		4,819			
目 的		総事業費		42,903		173,072		36,312			
老朽化した施設を改修し、安全性と衛生水準の向上を図ることで、安心な給食提供体制を維持し、健康な心身が育まれる環境につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳									
		国支出金		0							
		県支出金		0							
		市債		29,500							
		その他		0							
		一般財源		1,993							
手段、手法【実施手法：直営・委託】		合 計		31,493							
学校給食施設設備の老朽化に対応するために、安全で衛生的な施設改善として大規模な改修を行います。		3. 活動内容									
		活動指標 1	名称	大規模改修件数						単位	件
			内容説明	給食施設に係る改修工事を行った件数							
			指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度	
				予 定	1		4		1		
				実 績	1		4		— — —		
活動指標 2	名称							単位			
	内容説明										
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度			
		予 定									
		実 績					— — —				
活動指標 3	名称							単位			
	内容説明										
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度			
		予 定									
		実 績					— — —				
活動指標 4	名称							単位			
	内容説明										
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度			
		予 定									
		実 績					— — —				

成 果（効果・予測）	
安心、安全な学校給食を児童、生徒に提供することができます。	

課 題	
給食施設全体の老朽化が進むなか、施設の延命化を図るために計画的に改修工事を行う必要があります。	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	給食施設の改修工事を計画的に実施し、施設の延命化を図ります。					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	5年度	6年度	7年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	5年度	6年度	7年度	A：十分に成果を上げている。
	A	A	A	
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	5年度	6年度	7年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	5年度	6年度	7年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	5年度	6年度	7年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	

事務事業名	学校給食食育推進事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校給食法			
		食育基本法			
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成21年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市立小中学校		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	462	399	283
	人件費	6,460	6,747	7,229
目 的	総事業費	6,922	7,146	7,512
学校給食の献立を充実させることで、給食を媒体とした食育を推進し、こどもたちの確かな学力と健康な心身を育む土台をつくります。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金		0	
手段、手法【実施手法：直営】	県支出金		0	
	市債		0	
	その他		0	
	一般財源		283	
	合 計		283	
・食育の推進を図る重要性から、学校給食の環境整備に取り組みます。	活動指標1	名称	学校給食における行事食の提供回数	単位 回
		内容説明	日本の伝統的な行事等に関わる給食の提供回数	
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	9
			実 績	9
・学校給食への理解を深め、給食を媒体とした食育を推進するため、学校給食展を開催します。	活動指標2	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
・給食を媒体とし、地産地消、食文化の継承等をより推進するため、栄養教諭等の献立研究のための調理実習を行います。	活動指標3	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
成 果（効果・予測）	活動指標4	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
日本の伝統的な食文化・食習慣などの食育を踏まえたバラエティー豊かな給食を研究し提供することで、学校給食を媒体とした学習につながり、児童生徒が心身ともに健やかに育つことが考えられます。また、給食展を実施することにより給食を食べるこどもだけでなく、こどもを見守り育てる保護者や地域の方が学校給食と食の大切さへの理解が深まり、家庭との連携が進むことで、さらに食育の推進が図られます。	課 題	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
引き続き日本の食文化や伝統等を大切にしつつ、児童生徒が楽しく給食を食べ、食や健康を学ぶことができる給食を充実させていく必要があります。	課 題	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	

3. 活動内容

活動指標1	名称	学校給食における行事食の提供回数	単位	回
	内容説明	日本の伝統的な行事等に関わる給食の提供回数		
	指標値	6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定	9	9
		実 績	9	――
活動指標2	名称		単位	
	内容説明			
	指標値	6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定		
		実 績		――
活動指標3	名称		単位	
	内容説明			
	指標値	6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定		
		実 績		――
活動指標4	名称		単位	
	内容説明			
	指標値	6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定		
		実 績		――

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅰ：現状のまま継続
	・学校給食展を通じ、給食を食べている児童生徒のほか、こどもを見守り育てる保護者や地域の方が学校給食と食の大切さへの理解を深めることにより、家庭との連携が進むことで、さらに食育の推進が進むよう今後も実施していきます。					・時代背景や子どもたちの状況を注視し、必要な食育を推進しつつバラエティー豊かな給食となるよう、引き続き検討していきます。

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	5年度	6年度	7年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	学校給食法の中で、学校給食の実施や普及等は市・国の任務とされていること、また、学校給食を活用した食に関する実践的な指導は栄養教諭を中心として実施するよう、学校給食法・食育基本法に明記されていることから、市が関与して実施すべきであると考えます。
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	5年度	6年度	7年度	B：成果を上げる余地が一部ある。
	B	B	B	こどもたちの生活・食環境は日々変化しており、時代に合わせた給食の提供内容の検討や食育の実施を検討していく必要があるため、給食の内容や提供方法について食育の観点からさらに成果をあげる余地があると考えます。
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	5年度	6年度	7年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	最小限の経費で提供しており、適正な水準と考えます。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	5年度	6年度	7年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	給食を提供する児童生徒すべてを対象に実施する事業のため、受益の公平性は適正であると考えます。
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	5年度	6年度	7年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	- 給食展の実施にあたっては、広報誌、ホームページ、ラジオ放送など、様々なチャンネルを通じて情報提供を行なっています。 - 献立は、できる限り食物アレルギー対応を行った「ユニバーサル献立」になるよう研究・配慮し、多くの児童生徒に食べて学べるよう配慮しています。

事務事業名	就学時健康診断事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校保健安全法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
次年度に就学する児童		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	2,224	2,024	3,054
	人件費	5,383	5,622	5,622
目 的	総事業費	7,607	7,646	8,676
新入学児童の健康状態の把握と疾病の早期発見をすることで、健康面などで配慮の必要な児童の適切な就学を図り、健康な心身の育成につなげます。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 対象児童・保護者に事前に通知を行い、毎年度9月下旬から12月上旬に学校医の協力を得て、新入学予定の児童を対象に健康診断と面談を実施します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			0
	一般財源			3,054
	合 計			3,054
	3. 活動内容			
	活動指標1	名称	就学時健康診断の実施回数	単位 回
		内容説明	就学時健康診断の実施回数及び実施校	
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	19
			実 績	19
成 果（効果・予測） 就学予定者の心身の状況を保護者が的確に把握することができ、学校生活を円滑に実施することができます。	活動指標2	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
課 題 ・引き続き学校嘱託医との協力関係を保ち、連携を図りながら適切な就学時健康診断を実施する必要があります。 ・学校の教職員の負担軽減の観点から、本事業の実施方法について、見直しが必要です。	活動指標3	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	
	活動指標4	名称		単位
		内容説明		
		指標値	6年度	7年度（当該年度）
			予 定	
			実 績	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	・学校と綿密な連携を図りつつ、学校嘱託医の協力を得て、事業を安定的かつ継続的に実施していきます。					
	・学校の教職員の負担軽減の観点から、本事業の実施方法について見直しが必要です。					

事務事業名	教職員健康診断事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校保健安全法		
		労働安全衛生法		
当該事業の法令等による義務付けの有無			有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和33年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)			
大和市立小中学校、給食共同調理場に勤務する県費教職員				6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）	
		事業費		6,829		4,448		6,223	
		人件費		2,615		2,731		2,731	
目 的		総事業費		9,444		7,179		8,954	
教職員の健康状態の把握と疾病の早期発見をすることで、必要に応じて治療の勧めや健康指導を行い、健康の維持増進を図ります。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
				国支出金				0	
				県支出金				0	
				市債				0	
				その他				0	
				一般財源				6,223	
				合 計				6,223	
手段、手法【実施手法：委託】									
・夏休み期間中に、健康診断を実施します。 ・ストレスチェックを実施します。 ・新任の養護教諭に対してB型肝炎の予防接種を行います。									
成 果（効果・予測）									
教職員の心身の健康状態を把握し、必要に応じて治療の勧めや健康指導を行うことで健康維持増進を図ることができます。									
3. 活動内容									
活動指標 1	名称	健康診断の受診者数						単位	人
	内容説明	対象教職員数のうち、健康診断受診者数							
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度	
		予 定		694		752		763	
		実 績		705		676		――	
活動指標 2	名称	ストレスチェック調査票の提出者数						単位	人
	内容説明	対象者職員数のうち、調査票提出者数							
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度	
		予 定		1,300		1,343		1,363	
		実 績		975		1,021		――	
活動指標 3	名称							単位	
	内容説明								
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度	
		予 定							
		実 績						――	
活動指標 4	名称							単位	
	内容説明								
	指標値			6年度		7年度（当該年度）		8年度	
		予 定							
		実 績						――	
課 題									
引き続き全教職員の健康状態の把握に努めていく必要があります。									

事務事業名	学校災害補償事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				

2. 事務事業の概要

対 象 大和市立小中学校の学校管理下で傷病等を患った児童・生徒及び保護者。また、学校施設の欠陥により身体を害した被保険者以外の者等	総事業費（単位：千円）			
		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	22,758	17,272	18,040
	人件費	3,999	4,257	4,257
	総事業費	26,757	21,529	22,297
目 的 災害給付金を支給することで、医療費の負担軽減等を図り、健康な心身の育成につなげます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
手段、手法【実施手法：直営】 学校管理下で発生した災害について、日本スポーツ振興センターに申請し、共済給付金の支給を受けます。また、賠償責任を負った場合に備え、学校災害賠償補償保険に加入します。		国支出金	0	
		県支出金	0	
		市債	0	
		その他	0	
		一般財源	18,040	
		合 計	18,040	

3. 活動内容

活動指標1	名称	災害共済給付申請件数			単位	件
	内容説明	日本スポーツ振興センターへの申請件数（新規分）				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	547	476	527	
		実 績	476	527	―――	
活動指標2	名称	災害共済給付金支給額			単位	円
	内容説明	日本スポーツ振興センターからの給付金支給額				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	11,834,542	8,574,376	9,716,814	
		実 績	9,699,376	9,716,814	―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	引き続き、災害共済給付金の支給等、適切に事業を実施していきます。					

事務事業名	健康管理協力団体支援事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
交付先：大和市医師会学校医部会及び大和市学校保健会		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	300	288	288
	人件費	154	161	161
目 的	総事業費	454	449	449
大和市医師会及び大和市学校保健会に補助金を交付することで、調査研究活動を支援し、児童生徒の健康管理の充実につなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 大和市医師会及び大和市学校保健会に補助金を交付します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
	市債			0
	その他			0
	一般財源			288
	合 計			288

3. 活動内容

活動指標1	名称	研究調査活動の実施数			単位	回
	内容説明	研究調査活動の事業実施数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	67	67	67	
		実 績	67	67	――	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も継続して、大和市医師会等の調査研究活動を支援します。					

事務事業名	学校薬剤師検査室運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校保健安全法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市立小中学校		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	410	345	376
	人件費	231	241	241
目 的	総事業費	641	586	617
大和市立小中学校の環境衛生検査を定期的に実施することで、学校環境衛生の維持、改善及び向上を図り、健康な心身の育成につなげます。 手段、手法【実施手法：直営】 教育委員会の委嘱した学校薬剤師により、室内環境、給食施設等の検査を実施します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		376
		合 計		376

3. 活動内容

活動指標1	名称	市内小中学校検査実施回数			単位	回
	内容説明	学校薬剤師が行う各種検査の実施回数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	240	235	231	
		実 績	240	235	―――	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	学校内の衛生環境をよりよい状態で維持し、必要に応じ改善を図るため、継続して実施していきます。					

事務事業名	児童健康管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校保健安全法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市立小学校の児童		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	39,104	38,712	41,563
	人件費	4,614	4,819	4,819
目 的	総事業費	43,718	43,531	46,382
学校保健安全法に基づき健康診断を実施することで、疾病の早期発見と予防、健康の保持増進を図り、健康な心身の育成につなげます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		41,563
		合 計		41,563

手段、手法【実施手法：直営・委託】

- ・学校医等による定期健康診断、尿検査、心臓病検診を実施します。
- ・必要に応じ精密検査を行い、複数の医師により組織された判定委員会で治療勧告等を行います。
- ・保健室における健康診断、健康相談、救急措置等に必要の備品の新規購入及び更新を行います。

成 果（効果・予測）	活動指標 1	内容説明		尿検査、心臓検診、結核検診実施回数×実施校							
		指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度				
			予 定	57		57		57			
			実 績	57		57		――			
・ 疾病の早期発見と予防が行えます。 ・ 必要な保健備品を購入することで、健康診断を円滑に行います。		活動指標 2	名称	判定会・検診委員会・対策委員会開催回数					単位	回	
			内容説明	腎臓病・糖尿病・結核・心臓病の各判定委員会							
			指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度			
				予 定	5		5		4		
				実 績	5		5		――		
課 題	活動指標 3	名称								単位	
		内容説明									
		指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度				
			予 定								
			実 績					――			
保健室における健康診断等に必要の備品の老朽化が進んでおり、児童の安全な健康管理の面からも、計画的に更新する必要があります。	活動指標 4	名称								単位	
		内容説明									
		指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度				
			予 定								
			実 績					――			

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も学校における健康管理の充実に努め、学校教育の円滑な実施と児童の健康保持及び増進を図ります。					

事務事業名	小学校環境検査事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校保健安全法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象		総事業費				(単位：千円)			
大和市立小学校			6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）		
		事業費	2,056		1,870		2,723		
		人件費	769		803		803		
目 的		総事業費	2,825		2,673		3,526		
飲料水、プールの水質検査及び教室の空気検査を行うことで、学校の環境を適切に維持し、健康な心身の育成につなげます。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金		0					
		県支出金		0					
		市債		0					
		その他		0					
		一般財源		2,723					
		合 計		2,723					
手段、手法【実施手法：委託】									
学校環境衛生の基準に基づき、小学校の飲料水水質検査、プール水水質検査、教室の空気環境検査を行います。		3. 活動内容							
		活動指標 1	名称	飲料水水質検査				単位	回
			内容説明	小学校の水質検査回数					
			指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度	
				予 定	228		228		228
		実 績	228		228		— — —		
		成 果（効果・予測）							
飲料水、プール水ともに良質な水質が保たれ、教室の空気も快適な状態が維持されることにより、学校における児童の良好な生活環境を保つことができます。		活動指標 2	名称	プール水水質検査				単位	回
			内容説明	小学校のプール水水質検査					
			指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度	
				予 定	12		7		3
		実 績	12		7		— — —		
		活動指標 3	名称	室内環境検査				単位	回
			内容説明	小学校の室内環境検査					
指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度				
	予 定		19		19		19		
実 績	19		19		— — —				
課 題									
プール水の検査は、プールの授業開始から夏休みまでの短い期間において、効率的に進めていく必要があります。		活動指標 4	名称					単位	
			内容説明						
			指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度	
				予 定					
実 績					— — —				

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も学校環境検査を継続的に実施し、学校環境の維持・改善を図ります。					

事務事業名	生徒健康管理事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校保健安全法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	令和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
大和市立中学校の生徒		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	21,830	23,984	25,265
	人件費	3,845	4,016	4,016
目 的	総事業費	25,675	28,000	29,281
学校保健安全法に基づき健康診断を実施することで、疾病の早期発見と予防、健康の保持増進を図り、健康な心身の育成につなげます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営・委託】		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		25,265
		合 計		25,265
	・学校医等による定期健康診断、尿検査、心臓病検診を実施します。			
・必要に応じ精密検査を行い、専門医師により組織され				

活動指標1	名称	検診回数		単位	回
	内容説明	尿検査、心臓検診、結核検診実施回数×実施校			
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定	27	27	27
		実 績	27	27	―――
活動指標2	名称	判定会・検診委員会・対策委員会開催回数		単位	回
	内容説明	腎臓病・糖尿病・結核・心臓病の各判定委員会			
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定	5	5	4
		実 績	5	5	―――
活動指標3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			―――
活動指標4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			―――

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も学校における健康管理の充実に努め、学校教育の円滑な実施と生徒の健康保持及び増進を図ります。					

事務事業名	中学校環境検査事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校保健安全法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
大和市立中学校		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	897	1,063	1,584
	人件費	769	803	803
目 的	総事業費	1,666	1,866	2,387
飲料水、プールの水質検査及び教室の空気検査を行うことで、学校の環境を適切に維持し、健康な心身の育成につなげます。 手段、手法【実施手法：委託】 学校環境衛生の基準に基づき、中学校の飲料水水質検査、プール水水質検査、教室の空気環境検査を行います。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		1,584
		合 計		1,584

3. 活動内容

活動指標1	名称	飲料水水質検査			単位	回
	内容説明	中学校の水質検査回数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	108	108	108	
		実 績	108	108	――	
活動指標2	名称	プール水水質検査			単位	回
	内容説明	中学校のプール水水質検査				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	4	4	8	
		実 績	4	8	――	
活動指標3	名称	室内環境検査			単位	回
	内容説明	中学校の空気環境検査				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	9	9	9	
		実 績	9	9	――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も学校環境検査を継続的に実施し、学校環境の維持改善を図ります。					

事務事業名	北部学校給食共同調理場運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	北部調理場	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和48年度			
				設定無し

2. 事務事業の概要									
対 象		総事業費 (単位：千円)							
大野原小・文ヶ岡小・中央林間小・大和中・つきみ野中学校の児童生徒及び教職員		6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）			
		事業費		193,359		199,784		209,985	
		人件費		15,380		16,064		16,064	
目 的		総事業費		208,739		215,848		226,049	
適切な運営管理を行うことで、北部学校給食共同調理場における円滑な給食調理業務を推進し、確かな学力と健康な心身が育まれる学校教育に寄与します。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金		0					
		県支出金		0					
		市債		0					
		その他		0					
		一般財源		209,985					
		合 計		209,985					
手段、手法【実施手法：直営・委託】									
安全で良質な学校給食を提供するため、学校給食衛生管理基準に基づく給食調理業務を実施します。		3. 活動内容							
		活動指標 1	名称	検食の実施回数				単位	回
内容説明	受入校に給食を配送する前に調理場で行う検食の回数								
指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度				
	予 定		191		194		192		
成 果（効果・予測）	実 績	194		194		――			
	活動指標 2	名称	食に関する指導				単位	回	
内容説明		栄養士によるチームティーチング等による指導回数(授業時間数)							
指標値		6年度		7年度（当該年度）		8年度			
		予 定	15		7		7		
課 題	実 績	7		4		――			
	活動指標 3	名称					単位		
		内容説明							
		指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度		
予 定									
食品の搬入から調理、保管、配食における衛生管理を徹底し、安全で良質な学校給食の提供を維持する必要があります。	実 績					――			
	活動指標 4	名称					単位		
		内容説明							
		指標値	6年度		7年度（当該年度）		8年度		
予 定									
	実 績					――			

4. 今後の方針等					
今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度 I：現状のまま継続
	引き続き、学校給食法に位置づけられた衛生管理基準に基づき、衛生的な調理環境を維持します。				

事務事業名	中部学校給食共同調理場運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	中部調理場	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条		
当該事業の法令等による義務付けの有無		一部有		
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和55年度			
				設定無し

2. 事務事業の概要									
対 象		総事業費 (単位：千円)							
柳橋小・南林間小・緑野小・光丘中・鶴間中・南林間中学校の児童生徒及び教職員		6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）			
		事業費		195, 179		217, 595		239, 711	
		人件費		15, 380		16, 064		16, 064	
目 的		総事業費		210, 559		233, 659		255, 775	
適切な運営管理を行うことで、中部学校給食共同調理場における円滑な給食調理業務を推進し、確かな学力と健康な心身が育まれる学校教育に寄与します。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 安全で良質な学校給食を提供するため、学校給食衛生管理基準に基づく給食調理業務を実施します。		8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金						0	
		県支出金						0	
		市債						0	
		その他						0	
		一般財源						239, 711	
		合 計						239, 711	
3. 活動内容									
活動指標 1	名称	検食の実施回数				単位	回		
	内容説明	受入校に給食を配送する前の調理場での検食の実施							
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定		191	195	192			
		実 績		195	195	―――			
成 果（効果・予測）									
安全で栄養のバランスのとれた給食を提供することで、児童生徒の健康増進が図られます。また、これらを通して日常生活における正しい食習慣を身につけることができます。		名称	食に関する指導				単位	回	
		内容説明	栄養士によるチームティーチング等による指導回数(授業時間数)						
		指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定		45	55	55		
			実 績		55	65	―――		
活動指標 2	名称					単位			
	内容説明								
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定							
		実 績							
課 題									
食品の搬入から調理、保管、配食における衛生管理を徹底し、安全で良質な学校給食の提供を維持する必要があります。		名称					単位		
		内容説明							
		指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定						
			実 績				―――		
活動指標 3	名称					単位			
	内容説明								
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定							
		実 績							
活動指標 4	名称					単位			
	内容説明								
	指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定							
		実 績				―――			

4. 今後の方針等				
今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続
	引き続き、学校給食法に位置づけられた衛生管理基準に基づき、衛生的な調理環境を維持します。			

事務事業名	南部学校給食共同調理場運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	南部調理場	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間				
総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度 昭和51年度		事業終了（予定）年度	事業期間 設定無し

2. 事務事業の概要						
対 象		総事業費 (単位：千円)				
上和田小・福田小・下福田小・引地台小・大和東小・渋谷中・引地台中・上和田中・下福田中学校の児童生徒及び教職員			6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）	
		事業費	213,639	218,644	236,978	
		人件費	15,380	16,064	16,064	
目 的		総事業費	229,019	234,708	253,042	
適切な運営管理を行うことで、南部学校給食共同調理場における円滑な給食調理業務を推進し、確かな学力と健康な心身が育まれる学校教育に寄与します。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 安全で良質な学校給食を提供するため、学校給食衛生管理基準に基づく給食調理業務を実施します。		8年度事業費（予算額）財源内訳				
		国支出金		0		
		県支出金		0		
		市債		0		
		その他		0		
		一般財源		236,978		
		合 計		236,978		
		3. 活動内容				
活動指標 1	名称	検食の実施回数			単位	回
	内容説明	受入校への配送前に、調理場で給食の検食を実施する。				
	指標値	6年度		7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	191	195	192	
		実 績	195	194	――	
活動指標 2	名称	食に関する指導			単位	回
	内容説明	栄養士によるチームティーチング等による指導回数(授業時間数)				
	指標値	6年度		7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	9	9	9	
		実 績	2	4	――	
活動指標 3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	6年度		7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標 4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値	6年度		7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			――	
課 題						
食品の搬入から調理、保管、配食における衛生管理を徹底し、安全で良質な学校給食の提供を維持する必要があります。						

4. 今後の方針等					
今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度 I：現状のまま継続
	引き続き、学校給食法に位置づけられた衛生管理基準に基づき、衛生的な調理環境を維持します。				

事務事業名	単独調理校運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条			
当該事業の法令等による義務付けの有無		一部有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
北大和小・林間小・大和小・草柳小・深見小・桜丘小・渋谷小・西鶴間小学校の児童及び教職員		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	271,684	321,735	334,355
	人件費	64,011	5,462	5,462
目 的	総事業費	335,695	327,197	339,817
適切な運営管理を行うことで、単独調理校8校における円滑な給食調理業務を推進し、確かな学力と健康な心身が育まれる学校教育に寄与します。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 安全で良質な学校給食を提供するため、学校給食衛生管理基準に基づく給食調理業務を実施します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		334,355
		合 計		334,355

3. 活動内容

活動指標1	名称	給食の検食実施回数			単位	回
	内容説明	児童への給食提供前に、学校長が検食を行います。				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	191	186	186	
		実 績	191	186	――	
活動指標2	名称	食に関する指導			単位	回
	内容説明	栄養士によるチームティーチング等による指導回数(授業時間数)				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	100	100	100	
		実 績	69	96	――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅰ：現状のまま継続
	定期的な契約更新を行うとともに、更新に伴う業者変更の際も調理・衛生面を維持し、安全で安心な給食提供を継続します。					

事務事業名	給食共同調理場施設維持管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和48年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
北・中・南部学校給食共同調理場		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	34,427	42,548	50,580
	人件費	2,307	2,410	2,410
目 的	総事業費	36,734	44,958	52,990
施設点検・補修を行い、衛生管理と機能維持を図り、安全な給食を提供することで、健康な心身が育まれる環境につなげます。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 学校給食共同調理場の衛生管理の改善充実を図るために、各調理場の施設設備の点検を行い実態把握に努めています。また、各調理場の設備の改善補修や保守点検を計画的に実施します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		50,580
		合 計		50,580

活動指標1	名称	食品衛生監視票の点数			単位	点
	内容説明	保健所による食品衛生監視（食品衛生監視員による）				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	300	300	300	
		実 績	299	300	―――	
活動指標2	名称	学校給食施設衛生監視指導を受けた施設数			単位	施設
	内容説明	保健所による衛生監視施設数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	3	3	3	
		実 績	3	3	―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も施設や設備の改善補修等を計画的に実施します。					

事務事業名	受入校施設維持管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和48年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
北・中・南部学校給食共同調理場からの給食受入校 （小学校：11校、中学校：9校）		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	16,112	22,004	24,169
	人件費	1,538	1,606	1,606
目 的	総事業費	17,650	23,610	25,775
受入校の点検・補修を行い、衛生管理の改善充実を図ることで、安全な喫食環境を維持し、健康な心身が育まれる環境につなげます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・学校給食共同調理場からの給食受入校の衛生管理の改善充実を図るために、施設設備の点検を行い実態把握に努めます。 ・設備及び調理機器の改善補修を計画的に実施します。		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		24,169
		合 計		24,169

3. 活動内容

活動指標1	名称	エレベーターの保守点検回数			単位	回
	内容説明	受入校各校へのエレベーター保守点検回数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	332	332	332	
		実 績	332	332	―――	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も施設や設備の改善補修等を計画的に実施します。					

事務事業名	単独調理校施設維持管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条			
当該事業の法令等による義務付けの有無		一部有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
北大和小・林間小・大和小・草柳小・深見小・桜丘小・渋谷小・西鶴間小学校の給食関係施設		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	29,433	29,833	34,135
	人件費	3,076	3,213	3,213
目 的	総事業費	32,509	33,046	37,348
単独調理校の施設点検・補修を行い、衛生管理と調理環境の向上を図ることで、安全な喫食環境を維持し、健康な心身が育まれる環境につなげます。 手段、手法【実施手法：直営・委託】 ・各単独調理校の学校給食施設の衛生管理の改善充実を図るために、施設設備の点検を行い実態把握に努めます。 ・設備及び調理機器の改善補修を計画的に実施します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		34,135
		合 計		34,135

3. 活動内容

	活動指標 1	名称	食品衛生監視票の点数			単位	点	
		内容説明		保健所による食品衛生監視（食品衛生監視員による）				
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定	800	800	800		
			実 績	786	790	— — —		
成 果（効果・予測）								
単独調理校給食施設の維持管理を適切に行い、安全で衛生的な給食を提供します。								
	活動指標 2	名称	学校給食施設衛生監視指導を受けた施設数				単位	施設
		内容説明		保健所による衛生監視施設数				
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定	8	8	8		
			実 績	8	8	— — —		
	活動指標 3	名称					単位	
		内容説明						
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定					
			実 績			— — —		
課 題								
施設や設備の老朽化に伴い、点検結果等を踏まえ、計画的に改善補修を行う必要があります。								
	活動指標 4	名称					単位	
		内容説明						
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定					
			実 績			— — —		

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も施設や設備の改善補修等を計画的に実施する必要があります。					

事務事業名	給食費管理事務			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	平成06年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市立小中学校		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	9,835	11,122	11,850
	人件費	10,305	4,337	4,337
目 的	総事業費	20,140	15,459	16,187
給食費の適正な納付と管理を図ることで、安全で良質な学校給食を提供し、子どもたちの健康な心身の成長を育みます。 手段、手法【実施手法：直営】 毎月の給食費徴収に伴う事務的書類の整理、及び給食費未納世帯に対する定期的な督促を補佐します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		11,850
		合 計		11,850

3. 活動内容

活動指標1	名称	給食費の徴収状況（受入校分）			単位	%
	内容説明	給食費1年間の収入済額÷調定額				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	100	100	100	
		実 績	99.77	99.74	―――	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

課 題

・給食費の未納・滞納状況について、100%の徴収率は達成されていません。引き続き、未納発生から1年以内の徴収を目標に、給食費の納入について更に保護者に働きかけていく必要があります。

・給食費の公会計化について、準備を進めていく必要があります。

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	給食費の未納・滞納対策を講じながら、引き続き給食費の適正管理を行います。 給食費の公会計化に向けて、検討・準備を進めます。					

事務事業名	学校給食管理運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和33年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市立小中学校の児童生徒及び教職員		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	168,151	276,300	902,092
	人件費	9,074	7,871	10,281
目 的	総事業費	177,225	284,171	912,373
衛生管理の徹底と、給食提供に必要な食材料費を確保することで、安全で良質な学校給食の提供を行い、子どもたちの健康な心身の成長を育みます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金	565,936	
手段、手法【実施手法：直営】 ・食材の食品衛生検査及び月2回職員の細菌検査を実施します。 ・学校給食をよりよくしていくために、大和市学校給食共同調理場運営協議会を開催します。 ・調理従事者の資質向上のため、調理従事者研修会を開催します。		県支出金	331,074	
		市債	0	
		その他	0	
		一般財源	5,082	
		合 計	902,092	

3. 活動内容

活動指標1	名称	衛生検査の実施回数		単位	回
	内容説明	栄養士による調理場・単独校・受入校の衛生検査の実施			
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定	16	16	16
		実 績	16	16	―――
活動指標2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			―――
活動指標3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			―――
活動指標4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			―――

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅰ：現状のまま継続
	・児童生徒の成長と健康を育むため、給食費については、引き続き進む物価高騰の状況を注視する必要があります。 ・国と県の給食費補助金を活用し、安定した給食提供を行っていきます。 ・引き続き給食の献立内容について、物価高騰に対応しつつ栄養価がより充実した献立作成を進めていきます。					

事務事業名	給食用消耗品購入事務（学校配当）			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条			
当該事業の法令等による義務付けの有無		一部有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市立小中学校		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	8,664	8,614	7,822
	人件費	77	80	80
目 的	総事業費	8,741	8,694	7,902
各学校に必要な物品の購入費用を配当することで、安全な給食提供を図り、確かな学力と健康な心身が育まれる学校教育に寄与します。 手段、手法【実施手法：直営】 各学校ごとに使用する衛生管理及び給食業務に必要な物品を購入します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		7,822
		合 計		7,822

3. 活動内容

活動指標1	名称	学校配当を予算配分している学校数			単位	校
	内容説明	単独調理校及び受入校全28校に予算配分				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	28	28	28	
		実 績	28	28	―――	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も各学校と連絡を取り合い必要な消耗品を的確に把握し、適切な執行に努めます。					

事務事業名	受入校運営事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和48年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
学校給食共同調理場からの受入校の児童生徒及び教職員		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	1,028	1,144	800
	人件費	923	964	964
目 的	総事業費	1,951	2,108	1,764
適切な運営管理を図ることで、受入校における円滑な給食調理業務を推進し、確かな学力と健康な心身が育まれる学校教育に寄与します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
	国支出金			0
	県支出金			0
手段、手法【実施手法：直営・委託】 各学校給食共同調理場で調理された給食を、衛生管理が行き届いた状態で、児童生徒に提供します。	市債			0
	その他			0
	一般財源			800
	合 計			800

3. 活動内容

活動指標1	名称	配膳室の洗浄日数			単位	日
	内容説明	各受入校の配膳室内の洗浄				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	191	191	186	
		実 績	191	186	―――	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	今後も給食業務を円滑に実施できるよう、適切な運営に努めます。					

事務事業名	小学校医療費等就学援助事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校保健安全法 第二十四条			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市立小学校に通う児童の保護者で、限度額以下の所得者		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	1,646	796	635
	人件費	2,692	2,811	2,811
目 的	総事業費	4,338	3,607	3,446
経済的理由により、小学校への就学に係る経費の支出が難しい家庭に対し必要な援助を行うことで、負担軽減等を図り、健康な心身の育成につなげます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		6
手段、手法【実施手法：直営】		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		629
		合 計		635

3. 活動内容

活動指標1	名称	就学援助の認定・支給件数		単位	件
	内容説明	就学援助対象として認定し、就学援助費を支給した件数			
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定	2,100	1,900	1,700
		実 績	1,754	1,487	— — —
活動指標2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			— — —
活動指標3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			— — —
活動指標4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			— — —

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	II：見直しのうえで継続
	引き続き医療費等の支払事務を適正かつ迅速に行っていきます。また、めがね購入費等の補助については、見直しを検討します。					

事務事業名	中学校医療費等就学援助事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称	学校保健安全法 第二十四条			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費 (単位：千円)			
大和市立中学校に通う生徒の保護者で、限度額以下の所得者		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	991	741	477
	人件費	1,923	2,008	2,008
目 的	総事業費	2,914	2,749	2,485
経済的理由により、中学校への就学に係る経費の支出が難しい家庭に対し必要な援助を行うことで、負担軽減等を図り、健康な心身の育成につなげます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		6
手段、手法【実施手法：直営】 ・生徒が学校で行われる健康診断等において、特定の疾病について治療が必要と判断された場合、保護者の申請により医療券を交付し、医療費を補助します。 ・学校で実施する視力検査の結果、めがねが必要と思われる生徒について、保護者の申請によりめがね券を交付し、検眼料及びめがね購入費を補助します。 ・医療費等の補助を行うためには、就学援助の認定を受けている必要があります。		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		471
		合 計		477

3. 活動内容

活動指標1	名称	就学援助の認定・支給件数		単位	件
	内容説明	就学援助対象として認定し、就学援助費を支給した件数			
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定	957	963	900
		実 績	949	884	――
活動指標2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			――
活動指標3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			――
活動指標4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			――

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	II：見直しのうえで継続
	引き続き医療費等の支払事務を適正かつ迅速に行うと共に、めがね購入費等の補助について見直しが必要です。					

事務事業名	学校給食設備整備事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち	
	施策分野		学校教育	
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている	
根拠法令	名 称	学校給食法 第五条		
当該事業の法令等による義務付けの有無			一部有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	平成25年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
北・中・南部学校給食共同調理場、単独調理校及び受入校		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	69,746	80,694	69,114
	人件費	2,692	2,811	2,811
目 的	総事業費	72,438	83,505	71,925
学校給食施設の給食設備を整備することで、安全な給食提供を図り、確かな学力と健康な心身が育まれる学校教育に寄与します。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営】 ・衛生管理の改善充実を行うために、耐用年数を超過した設備機器を順次買い替えます。 ・耐用年数を経過した学校給食設備の交換などを行い、安心、安全な給食の提供ができる環境を整えます。		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		69,114
		合 計		69,114

3. 活動内容

活動指標1	名称	購入備品数		単位	台
	内容説明	購入した給食調理用備品の数			
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定	55	59	42
		実 績	63	52	――
活動指標2	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			――
活動指標3	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			――
活動指標4	名称			単位	
	内容説明				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度
		予 定			
		実 績			――

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	6年度	Ⅱ：見直しのうえで継続	7年度	Ⅱ：見直しのうえで継続
	調理器具及び給食用備品について、機器点検結果や財政状況等を踏まえて整備計画を見直し、計画的に整備を進めます。					

事務事業名	学校給食費助成事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	教育部	保健給食課	保健給食係	山川 良児

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		将来を切りひらくことのできるこどもが育つまち		
	施策分野		学校教育		
	めざす姿		確かな学力と健康な心身が育まれている		
根拠法令	名 称				
当該事業の法令等による義務付けの有無		無			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	平成26年度		令和07年度		
				12年	

2. 事務事業の概要

対 象 市内在住で同一世帯にある大和市立小中学校及び特別支援学校の小学部又は中学部に在籍する児童生徒を同時に3人以上養育する保護者。	総事業費（単位：千円）			
		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	11,109	11,960	0
	人件費	2,768	2,892	0
	総事業費	13,877	14,852	0
目 的 第3子以降の児童生徒の学校給食費を助成することで、保護者の負担軽減等を図り、健康な心身の育成につなげます。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
手段、手法【実施手法：直営】 申請に基づき、支払った学校給食費実費を年2回に分けて保護者に支払います。		国支出金		0
		県支出金		0
		市債		0
		その他		0
		一般財源		0
		合 計		0

3. 活動内容

活動指標1	名称	補助金交付決定件数			単位	件
	内容説明	補助金を交付した件数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	246	268	0	
		実 績	251	245	―――	
活動指標2	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標3	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	Ⅲ：廃止または終了
	令和8年度より、国の実施する学校給食費の抜本的な負担軽減により、第3子以降に限らず、児童の給食費の保護者負担が大幅に軽減されることになったため、令和7年度をもって事業を終了しました。					